

## 第11回 米子市美保中学校区義務教育学校開校準備委員会議事録（概要）

- 1 日 時 令和7年11月11日（火）午後7時から午後8時30分まで  
2 場 所 米子市立美保中学校 特別活動室  
3 出席者

アドバイザー（敬称略）

吉田 博幸

委員（敬称略）

松本 勝彦、松本 俊美（副委員長）、安本 淳一、岡田 隆（副委員長）、西井 通  
（副委員長）、田邊 忠雄、池本 翼、堀場 善智（委員長）、清水 裕子、  
遠藤 東代子、太田 敦弘、石田 江美子、川島 由美子、水野 淑江

説明のために出席した職員

教育長

浦林 実

### 【教育委員会事務局】

教育委員会事務局長

長谷川 和秀

教育委員会事務局次長兼こども施設課長

矢野 伴典

教育委員会事務局次長兼こども支援課長

長尾 理恵

教育委員会事務局次長兼学校教育課長

仲倉 昭雄

こども政策課長

永榮 一博

こども政策課長補佐兼指導主事

遠藤 幸子

こども政策課長補佐

井原 聡史

こども政策課担当課長補佐兼指導主事

近藤 泰知

こども政策課係長

松下 貴洋

こども政策課主任

名原 裕紀

こども政策課主事

佐々木 泰地

### 【こども総本部】

こども政策課担当課長補佐

國谷 建太

こども施設課保育リーダー

飯田 聡子

こども施設課子育て支援リーダー

松原 香里

### 【関係部署】

交通政策課長

倉本 樹

まちづくり企画課長

齋木 雅徳

#### 4 次第

##### 1) 開会

##### 2) 委員長挨拶

##### 3) 報告

###### ①事務局からの報告

- ・事業の進捗について
- ・第10回開校準備委員会でいただいた意見や質問と回答について

###### ②教育環境部会からの報告

- ・通学に係る協議について

##### 4) 議事

###### ①校名候補案募集要項について

###### ②校名候補選定要領について

###### ③公募及び選定スケジュールについて

##### 5) アドバイザーからの助言

##### 6) 連絡

###### ①今後の開催予定

###### ②開校準備委員会及び教育環境部会研修会（兼義務教育学校講演会）

#### 5 概要

##### (1) 次第3) ①事務局からの報告 事業の進捗について

- ・造成工事 市議会9月定例会で工事請負契約について議決後、10月上旬に工事着手。  
工期は令和9年6月までの予定
- ・建築実施設計 9月中旬に契約締結。令和8年度未完了予定
- ・作兵衛川改修 9月末に設計業務が完了。令和8年度以降、順次改修工事を実施予定

##### (2) 次第3) ①事務局からの報告 第10回開校準備委員会でいただいた意見や質問と回答について

- ・条例改正について

校名を正式決定する「米子市立学校設置条例」の改正は、学校名、所在地、開校年月日の確定を待つ必要があるため、現時点では、令和12年3月を予定。ただし、校名案自体は、令和9年2月頃に決定する見込み

##### (3) 次第3) ②教育環境部会からの報告

- ・通学に係る協議について

通学手段の部会案

前期課程（1～6年生）：徒歩及び通学バス

後期課程（7～9年生）：徒歩及び自転車

中学生は現状（徒歩・自転車）を維持。小学生は通学距離が遠距離になる場合があることや、中学生に比べて体力面に配慮が必要であることから、通学支援策としてバスを活用する。

(4) 次第4) 議事①校名候補案募集要項について

部会員へのアンケートの結果を踏まえ、応募資格や条件を決定した。

・応募資格

- ①美保中学校区在住の方
- ②美保中学校区出身の方
- ③美保中学校区の保育園や学校に通っている方及びその保護者
- ④美保中学校区内の保育園や学校に勤務経験のある方

・応募条件

常用漢字・ひらがな・かたかな表記で、読み書きしやすいもの。現在の小学校名（崎津、大篠津、和田）と同一の校名は使用しないこと。応募は1人1点

・周知方法

自治会回覧、広報よなご、学校配布等。児童生徒向けの応募用紙も作成予定

(5) 次第4) 議事②校名候補選定要領について

・選定基準

「美保中学校区の学校だとイメージできる校名であること」、「将来にわたり愛着が持てる校名であること」の2点を軸とする。

・選定方法

第1次選定は事務局で要件確認を行い、第2次選定以降を開校準備委員会で実施（複数回を想定）

外部への意見聴取は原則行わず、委員が責任を持って決定する。

話し合いを基本とし、決まらない場合は投票を行う。

・透明性の確保

選定基準や過程を「開校準備だより」等で公表し、議事録を適切に保管する

(6) 次第4) 議事③公募及び選定スケジュールについて

・募集期間

令和8年4月からの約1か月間。自治会等の配布期間を考慮し、期間の幅については検討が必要

・選定期間

令和8年6月中に事務局で第1次選定を行い、開校準備委員会での第2次選定は7月から開始予定。10月末を目途に校名候補を決定するスケジュール案を確認

(7) その他

(委員意見)

- ・通学路の防犯灯設置について、自治会負担ではなく、市が責任を持って対応すべき

だと思ふ。

- ・米子市の除雪路線に指定されている歩道の除雪の状況に偏りがあるのではないか。  
新しい通学路においては、適切な除雪計画をしてほしい。

(事務局回答)

- ・通学路について、教育環境部会でも協議しているところ。除雪の状況は、確認した上で、改めてお伝えしたい。

(8) 次第5) アドバイザーからの助言

- ・校名の選定基準について、委員の価値観もそれぞれ違うので、なかなか一つに絞ることができないと思う。複数回協議を重ねて、思いや願いを一つにまとめていい校名になればいいと思う。
- ・教育環境部会の報告にあった通学について、バス通学の基準を鳥取市では3 km、国は4 kmに設定している。美保中学校区は開校時の最長通学距離の見通しが2.8 kmということなので、他校とのバランスも考えてバス通学対象者の基準を決定するのは大変だと思う。子どもたちの健康状態や体力面も考慮した上で検討しなければならない。